6632　シクロヘキサン―１―イル＝メタクリラート・８―ヒドロキシ―７，７―ジメチル―３，５―ジオキサ―４―オキソオクタン―１―イル＝メタクリラート・２―ヒドロキシエチル＝アクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3144

6633　ブタン―１―イル＝アクリラート・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート・２―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・メチル＝メタクリラート・３―(トリメトキシシリル)プロパン―１―イル＝メタクリラート・スチレン共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3145

6634　ブタン―１―イル＝アクリラート・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート・２―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・スチレン共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3146

6635　アクリル酸・α―［１―（アリルオキシ）―３―（４―ノナン―１―イルフェノキシ）プロパン―２―イル］―ω―ヒドロキシポリ（ｎ＝１～100)(オキシエチレン)・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート・４―ヒドロキシブタン―１―イル＝アクリラート・２―メトキシエチル＝アクリラート・ビニル＝アセタート共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(7)―3157

6636　アクリル酸・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート・２―ヒドロキシエチル＝アクリラート・メチル＝アクリラート・(メチル＝メタクリラート重合物の片末端オキシラン―２―イルメチル＝メタクリラート付加物）共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3147

6637　ベンジル＝メタクリラート・エチレン＝ジメタクリラート・メチル＝メタクリラート共重合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(6)―3148

6638　ブタン―１―イル＝メタクリラート・メチル＝２―（ヒドロキシメチル）アクリラート・メチル＝メタクリラート共重合物の分子内ラクトン環化物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3149

6639　アクリル酸・アクリロニトリル・ブタン―１―イル＝アクリラート・エチル＝アクリラート・*N*―（ヒドロキシメチル）アクリルアミド・２―メチリデンコハク酸共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3150

6640　３―クロロ―２―ヒドロキシプロパン―１―イル＝メタクリラート・エチル＝アクリラート・２―メチリデンコハク酸・メチル＝メタクリラート共重合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3151

6641　［５，５′―ビイソベンゾフラン］―１，１′，３，３′―テトラオン・１*H*，３*H*―フロ［３，４―*f*］イソベンゾフラン―１，３，５，７―テトラオン・４，４′―［プロパン―２，２―ジイルビス（４，１―フェニレンオキシ)］ジアニリン重縮合物（ポリイミドに限る。）（数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(7)―3158

6642　［５，５′―ビイソベンゾフラン］―１，１′，３，３′―テトラオン・２，２′―ジメチルベンジジン・１*H*，３*H*―フロ［３，４―*f*］イソベンゾフラン―１，３，５，７―テトラオン・４，４′―（１，３―フェニレンジオキシ）ジアニリン重縮合物（ポリイミドに限る。）（数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(7)―3159

6643　２，２′―ジメチルベンジジン・１*H*，３*H*―フロ［３，４―*f*］イソベンゾフラン―１，３，５，７―テトラオン・３，４′―オキシジアニリン・４，４′―（１，３―フェニレンジオキシ）ジアニリン重縮合物（ポリイミドに限る。)(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(7)―3160

6644　エチレン＝グリコール・イソフタル酸・テレフタル酸・［不飽和脂肪酸（Ｃ＝18）の二量体として得られる環式及び非環式ダイマー酸（Ｃ＝36を主成分とする。)の水素化物］重縮合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(7)―3161

6645　エテン・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート共重合物(水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3152

6646　１―アザシクロトリデカン―２―オン・デカン二酸・ピペラジン重縮合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(7)―3162

6647　［ジビニルベンゼン・エチルスチレン・スチレン共重合物のクロロメチル化物（環置換に限る。)］の塩素とトリメチルアミンが置換反応して得られる第四級アンモニウム塩を主成分とする、［ジビニルベンゼン・エチルスチレン・スチレン共重合物のクロロメチル化物（環置換に限る。)］とトリメチルアミンの反応生成物（数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(6)―3153

6648　［ジビニルベンゼン・エチルスチレン・スチレン共重合物のクロロメチル化物（環置換に限る。)］の塩素と２―(ジメチルアミノ)エタノールが置換反応して得られる第四級アンモニウム塩を主成分とする、［ジビニルベンゼン・エチルスチレン・スチレン共重合物のクロロメチル化物（環置換に限る。)］と２―（ジメチルアミノ）エタノールの反応生成物（数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(6)―3154

6649　アクリル酸・ブタン―１―イル＝アクリラート・ブタン―１―イル＝メタクリラート・シクロヘキサン―１―イル＝メタクリラート・２―エチルヘキサン―１―イル＝アクリラート・２―ヒドロキシエチル＝アクリラート・２―ヒドロキシエチル＝メタクリラート・メタクリル酸・２―メチリデンコハク酸・メチル＝メタクリラート・*N*―（２―メチル―４―オキソペンタン―２―イル)アクリルアミド共重合物(数平均分子量が1,000以上であり水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(6)―3155

6650　デカン二酸・２，２―ジメチルプロパン―１，３―ジオール・エチレン＝グリコール・エチレン＝グリコールと３―［ヒドロキシ(メチル)ホスホリル］プロパン酸のエステル化物・フマル酸・テレフタル酸重縮合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(7)―3163

6651　ビフェニル―４，４′―ジオール・１―クロロ―４―［(４―クロロフェニル）スルホニル］ベンゼン・４，４′―スルホニルジフェノール重縮合物（水、酸及びアルカリに不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(7)―3164

6652　［２―(クロロメチル)オキシラン・２，２′―ジメチル―４，４′―（フルオレン―９，９―ジイル）ジフェノール重縮合物とアクリル酸の反応生成物］・［５，５′―ビイソベンゾフラン］―１，１′，３，３′―テトラオン・３ａ，４，７，７ａ―テトラヒドロイソベンゾフラン―１，３―ジオン重縮合物（架橋構造)(数平均分子量が1,000以上であり、溶媒から単離したものが水、脂溶性溶媒、汎用溶媒、酸及びアルカリに不溶であるものに限る。）　(7)―3165

6653　ポリ{(１―ヒドロキシエチレン）―*co*―［１―(アクリロイルオキシ）エチレン]}(分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3156

6654　４―［１―（シクロヘキシルオキシ）エトキシ］スチレン・４―ビニルフェノール共重合物（分子量1,000未満の成分の含有率が１％以下であるものに限る。）　(6)―3157

6655　７―オキサビシクロ［４．１．０］ヘプタン―３―カルボン酸アリル　(5)―6973

6656　硫酸メチルナトリウム　(2)―4121

6657　３―［アルケニル（Ｃ＝18，20，22及び24)］ピロリジン―２，５―ジオンを主成分とする、アルケン（Ｃ＝18，20，22及び24、直鎖型及び分枝型)、フラン―２，５―ジオン及びアンモニアの反応生成物　(5)―6974